

JOBURG EXPRESS

3月 発行 No. 11

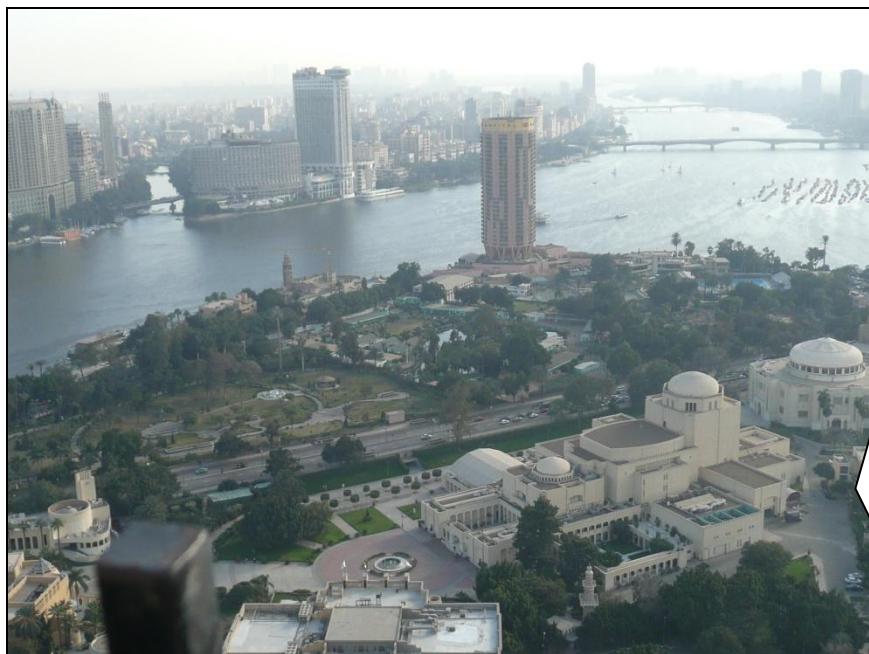
ヨハネスブルグ日本人学校 中島緑郎

夏休みは北半球へ。エジプトを訪ねました。その1



変かも…ということで、北半球にでかけることにしたのです。

エジプトは人間の歴史にとって非常に重要な土地です。TV や本でさんざん見られるピラミッドですが、やっぱり実物は全く迫力が違いました。4000 年も前にあれだけのものを作るなんて、人間の英知って本当にすごいんですね。



市内を流れるナイル川に2つの中洲があります。そのうちのケジーラ島にあるカイロタワーから見たカイロ市内のながめです。こちらは下流方向になります。

カイロは高層ビルが並ぶ近代的な都市ですが、ほこりと排気ガスと砂でいつもぼんやりと煙っていました。エジプト人は日本人が好きらしく、どこでも日本人だというとすごく優しくしてくれました。買い物で値段交渉(アラブ世界では当たり前)をしないで素直に払うから??

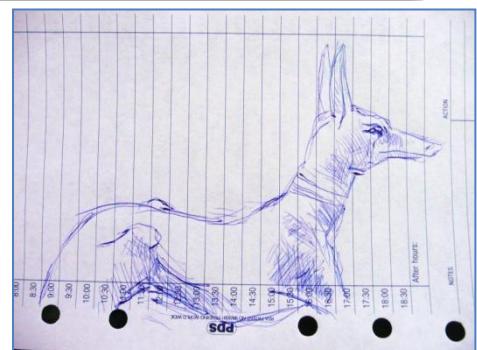


カイロ市内にある『ハン・ハリーリ』というバザールに出かけました。観光客向けのお土産屋さんが並ぶところから奥に入ると、日用雑貨が所せましと並んだ現地人御用達の路地になります。…ゴミをそのまま路上に捨てててところ、物売りが延々数百mもしつこく追いかけてくるのには、ちょっと閉口。

ナイル川では水上タクシーで遊覧。隅田川の屋形船といった風情だが、でかいスピーカーからガンガン曲が流れる。…船に乗ってるのに『タイタニックのテーマ』はないだろ! 沈むぞ。



秘宝の中で一番よかったですのは山犬の姿の冥界の神・アヌビスの像。写真がダメなので大急ぎでスケッチ。



これがツタンカーメン王の黄金のマスク。ついに実物を見ることができました!! ここまで素晴らしいとは思いませんでした。カメラ持ち込み禁止だったけど、携帯でパチリ。係の人もおとがめなし。

黄金のマスク以外にも、黄金の玉座とかカーの立像とか、本当にため息のできる展示物ばかりでした。でも、ツタンカーメン王の時代でさえピラミッドができるからすでに2000年たっていたというんだから、これまたビックリ。